

教科(科目)	芸術(美術Ⅰ)	単位数	2単位	学年(コース)	4 学年
使用教科書	光村図書『美術Ⅰ』				
副教材等	なし				

1 学習目標

製作および鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う。

2 指導の重点

- ① 楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てます。
- ② 対象を深く観察する力、感性や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や基礎的技能を身に付け、多様な表現方法や造形要素に関心を持ち、創意工夫し美しく表現する能力を育てます。
- ③ 自然や美術作品等についての基礎的な理解や見方を広げ、よさや美しさなどを感じ取る鑑賞の能力を育てます。

3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
創造的な表現をするために、材料や用具を活用して表現する技能を身に付けている。	感性を働かせて美術のよさや美しさを感じ取り、豊かに発想し、創造的に表現を工夫している	・美術を愛好し、表現の主題や形式等に幅広く関心を持ち、意欲的・主体的に表現や鑑賞の活動を行い、その喜びを味わおうとしている。

4 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	創造的な表現をするために、材料や用具を活用して表現する技能を身に付けている。	感性を働かせて美術のよさや美しさを感じ取り、豊かに発想し、創造的に表現を工夫している	・美術を愛好し、表現の主題や形式等に幅広く関心を持ち、意欲的・主体的に表現や鑑賞の活動を行い、その喜びを味わおうとしている。
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・制作の初めや途中のスケッチや試作品等 ・制作した作品 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・制作の初めや途中のスケッチや試作品等 ・制作した作品 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・課題の提出 ・学習活動への参加の状況（制作への取組の姿や態度、制作の準備） などから、評価します。

5 学習計画

月	単元名	授業時数	教材名	学習活動(指導内容)	評価の観点	評価方法
4	オリエンテーション 遠近法	6	・透視図の資料	・教科書や図録、生徒作品を鑑賞する。 ・学習の目標をもたせ、学習意欲を引き出す。 ・美術の学習内容に関心を持ち、制作や鑑賞への憧れや期待をもっている。 ・透視図の描き方を理解する。	a	透視図の作品
5 6 7 8 9	校内風景 (絵画)	26	教科書 油彩道具	・身近な場所を丁寧に見つめ直して描く場所を探す。 ・油絵の具の特質を生かして描く。 ・対象を深く観察し、特徴をつかんで表現する。 ・言いたいことのはっきりと分かる表現をする。	abc	油彩作品
9 10 11 12 1	エッチング(下絵 ～版の制作)	20	教科書 エッチング プレート	版画の仕組みを学ぶ。 ・下絵を工夫して作る。 ・版画の特質を生かして制作する。	a	エスキース
	エッチング(刷り)	10		・プレス機で刷り、その結果を見て検討し直す。 ・刷り上がった作品を水張りし、端をカットして仕上げる。	abc	作品
2 3	舞台美術	8		・デザイン・工芸 東西の舞台美術を映像で鑑賞する。	ac	感想文

計 70 時間 (50 分授業)

6 課題・提出物等

・作品

7 担当者からの一言

校内風景の制作に一番多くの時間を割きます。普段生活している学校を改めて見つめ直す機会にしてください。
版画では、エッチングという金属板を使用した版画を刷ります。
版の制作、刷り、とそれぞれ違った技術が必要になります。
一つずつ身に付けながら進めて、納得いく作品ができるよう取り組んでください。
(担当：安田)